知多市地域公共交通計画の策定について

地域公共交通計画について

地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿を明らかにする「マスタープラン」とし て役割を果たすもので、住民などの移動ニーズにきめ細かく対応できる立場にある地方自治 体が中心となって、関係各機関と協議しながら作成していくものです。

公共交通の様々な課題への対応、将来のまちづくりと連携した持続可能な地域公共交通 ネットワークの形成のため、計画を策定し、本市にとって望ましい地域旅客運送サービス の姿の実現を目指します。

公共交通に関する国庫補助金(地域公共交通確保維持改善事業費補助金)は、令和2年の 法改正により、計画の策定と補助制度が連動化されました。

補助金を活用して公共交通の施策を講じていくため、知多市地域公共交通計画を策定します。

※知多半島内では、半田市、東海市、大府市、常滑市、東浦町、南知多町、武豊町が策定済み。

2 知多市地域公共交通計画策定等支援業務委託

計画策定を支援する事業者を選定するため、公募型プロポーザル方式により業者選定委員 会を開催し、以下のとおり決定しました。

選定日	令和6年5月16日(木)
事業者名	株式会社国際開発コンサルタンツ名古屋支店
実 績	半田市地域公共交通計画策定支援業務委託(R4年6月~R5年3月) 碧南市地域公共交通計画策定支援業務委託(R5年5月~R6年3月) 安城市地域公共交通計画策定業務(R4年6月~R5年3月)

3 策定に向けたスケジュール(予定)

R8年3月

		束正	
1年目(R6年度)	2年目(R7年度)		知多市地域公共交通計画
・調査事業 ・計画の策定 ・計画(案)とりまとめ	・市民ワークショップ ・パブリックコメント ・計画最終案の作成		計画期間 R 8年4月~ R13年3月 (5か年計画)

4 今後の進め方

第1回会議(本日) 調査概要・スケジュールについて

知多市の現状整理

上位・関連計画の整理

新たな技術を活用した取組事例の整理

地域公共交通の現状分析

関係者ヒアリング

公共交通の利用実態の把握・分析

ア 乗降調査

イ バス利用者アンケート

市民アンケート調査

ア 市民アンケート調査

イ 中高牛アンケート調査

ウ 高齢者アンケート調査

地域公共交通を取り巻く課題整理

第2回会議(R6年11月頃) 各種調査結果・地域公共交通の課題

目指す将来像、基本方針、基本目標等の設定

目標を達成するために行う事業及びその実施主体等の検討

知多市地域公共交通計画(案)のとりまとめ

第3回会議(R7年3月頃) 知多市地域公共交通計画(素案)

第4回会議(R7年6月頃) 知多市地域公共交通計画 (案)

市民ワークショップの開催

第5回会議 (R7年10月頃) パブコメ案とりまとめ

パブリックコメントの募集

第6回会議(R8年2月頃) 最終確認

第7回会議(R8年3月頃) 知多市地域公共交通計画策定 完成報告

知多市地域公共交通計画に係る 調査事業について(案)

項目	内 容		時 期
公共交通の利用実態の 把握・分析	1	バス乗降調査	6月
(1~2ページ)	2	バス利用者アンケート	ОЯ
	3	市民アンケート	
各種アンケート調査 (3~5ページ)	4	中高生アンケート	8月~9月 ※予定
	5	高齢者アンケート	
	6-1	交通事業者ヒアリング	
関係者ヒアリング調査	6-2	企業・福祉団体等ヒアリング	1 0 月頃
(6ページ)	6-3	地域バス関係ヒアリング	※予定
	6-4	庁内関係者各課ヒアリング	

各種ニーズ調査の調査項目とそのねらい

●公共交通の利用実態の把握・分析

1.バス乗降調査

·時期:2024年6月

・対象:あいあいバス(3コース)・路線バス(4路線)の平日・休日各1日の全便全利用者

・方法:調査員がバス車両に乗車して調査

・目的:路線別、便別、停留所別の利用実態及び公共交通相互の乗継利用等の把握

	項目案	調査項目のねらい
1	年齢	
2	性別	
3	お住いの地域	・基礎データとして使用する
4	運転免許の保有状況	
5	利用目的	
6	利用頻度	・バスの利用状況を把握する
7	支払方法	
8	公共交通手段への乗り継ぎ	
9	往復利用	・乗継ぎ利用・往復利用の特性 を把握する
10	最終目的地	
1	利用路線と利用便	・乗降バス停を把握し、バス停
9	乗降バス停	間ODを把握する

2.バス利用者アンケート

·時期:2024年6月

・対象:あいあいバス(3コース)・路線バス(4路線)の平日・休日各1日の全便全利用者

・方法:調査票を乗車時に配布し、調査票(郵便による提出)又はWEBで回答

・目的:サービス項目別の満足度や改善点の把握

項目案			調査項目のねらい
	1	性別	
問 1	2	年齢	
	3	お住まいの地域	・基礎データとして使用する
•	4	自家用車(送迎を含む)の利用頻度	
	5	自動車運転免許の有無と運転状況	
	1	アンケートを受け取ったバス路線	
	2	乗車日時	
	3	乗車、降車したバス停	
	4	利用目的	パスの利用状況を押提せる
問	5	当日の最終目的地	・バスの利用状況を把握する・クロス集計により、路線別や
2	6	前後の乗り継ぎ	利用状況別の満足度や改善事 項を分析する
	7	利用頻度	
	8	往復利用	
	9	「行き」または「帰り」の交通手段(※片道利用者のみ)	
	10	「行き」または「帰り」のみの理由 (※片道利用者のみ)	
問	3	利用したバス路線のサービス項目別満足度・重要度	・満足度、重要度を把握し、改
問	4	具体的な不満理由や改善アイデア	善策の検討に活用する
問	5	乗車したバスに期待する役割	・バス利用者が期待する役割を 把握する。
問	6	知多市内の公共交通の利便性を高めるアイデア	・公共交通の利便性を高めるた めのアイデアを募る。

各種ニーズ調査の調査項目とそのねらい

●各種アンケート調査

3. 市民アンケート調査

·時期:2024年8月

・対象:15歳以上の知多市民2,000人

・方法:郵送で配布し、調査票(郵便による提出)又はWEBで回答

・目的:市民の日常的な移動実態、公共交通の利用意向等の把握

項目案			調査項目のねらい
	1	性別	
	2	年齢	
	3	お住まいの地域	
問 1	4	自家用車(送迎を含む)の利用頻度	基礎データとして使用する
•	5	自動車運転免許の有無と運転状況	
	6	運転免許を返納した(しようと思う)年齢	
	7	運転免許返納後に利用したい(利用している)移動手段	
	1	普段の外出の目的	
	2	普段の外出の目的地	日常的な生活交通圏域、交
問 2	3	普段の外出の頻度	通行動の実態、地区別の交 通特性(交通手段選択等)
	4	普段の外出の自宅から目的地までの所要時間	を把握する
	5	普段の外出の移動手段	
問	3	知多市の公共交通について知っていること	認知度より利便性向上に向 けた周知項目を検討する。
	1	この1年間の名鉄電車、知多バス、あいあいバス、タク シーの利用頻度	
	2	名鉄電車、知多バス、あいあいバス、タクシーの満足度	名鉄電車、知多バス、あい
問 4	3	名鉄電車、知多バス、あいあいバス、タクシーの不満が 解消する、または利用が可能となる条件	れの利用状況及び非利用者 が利用可能となる条件を把
	4	条件が改善した場合の利用意向	握する。
	5	各公共交通に期待する役割	
問	5	公共交通で行きたい施設	市民の潜在的な移動ニーズ を把握する。
問	6	公共交通を確保・維持するために、自身や地域が協働・ 連携して取り組めること	市民連携の可能性について の市民意向を把握する。
問	7	知多市内の公共交通の利便性を高めるアイデア	公共交通の利便性を高める ためのアイデアを募る。

4. 中学生・高校生アンケート調査

·時期:2024年9月

・対象:市内の中学校(5校)、高校(1校)※配布人数等は各学校との調整により決定する。

・方法:QRコードを掲載した調査依頼書を配布し、WEBで回答

・目的:中高生の移動環境における課題、知多市に住み続けるために必要な公共交通の把握

		項目案	調査項目のねらい
問 1	1	性別	
	2	学年	基礎データとして使用する
•	3	お住まいの地域	
	1	普段の外出の目的	
	2	普段の外出の目的地	中高生の日常的な生活交通
問 2	3	普段の外出の頻度	圏域、交通行動の実態、地
_	4	普段の外出の自宅から目的地までの所要時間	選択等)を把握する。
	5	普段の外出の移動手段	
問	3	知多市の公共交通について知っていること	利便性向上に向けた中高生 への周知項目を検討する。
問	4	どのような公共交通だったら知多市に住み続けたいか	知多市の公共交通の将来像 の検討に活用する。
問	5	公共交通で行きたい施設	中高生の潜在的な移動ニー ズを把握する。
	1	通学の移動手段	
88	2	通学の所要時間	 通学状況を把握し、通学に
8 6	3	(※通学に公共交通を利用している方のみ) 通学に利用する公共交通に対する不満	利用できる公共交通ネットワークの検討に活用する。
	4	(※通学に公共交通を利用していない方のみ) 公共交通での通学が可能になる条件	
問	7	知多市内の公共交通の利便性を高めるアイデア	公共交通の利便性を高める ためのアイデアを募る。

5. 高齢者アンケート調査

·時期:2024年8月

・対象:65歳以上の市民1,000人

・方法:郵送で配布し、調査票(郵便による提出)又はWEBで回答

・目的:高齢者の移動に対する困りごと、公共交通の利用意向等の把握

項目案			調査項目のねらい
	1	性別	
	2	年齢	
	3	お住まいの地域	
問 1	4	自家用車(送迎を含む)の利用頻度	基礎データとして使用する
•	5	自動車運転免許の有無と運転状況	
	6	運転免許を返納した(しようと思う)年齢	
	7	運転免許返納後に利用したい(利用している)移動手段	
	1	普段の外出の目的	
	2	普段の外出の目的地	日常的な生活交通圏域、交通 行動の実態、地区別の交通特 性(交通手段選択等)を把握 する。
問 2	3	普段の外出の頻度	
_	4	普段の外出の自宅から目的地までの所要時間	
	5	普段の外出の移動手段	
問	3	日常の外出で困っていること	高齢者の外出促進施策の検討 に活用する。
問4		公共交通で行きたい施設	高齢者の潜在的な移動ニーズ を把握する。
問5		鉄道やバスの情報を調べる手段	高齢者への公共交通情報の周 知 PR 方法の検討に活用す る。
問	6	知多市内の公共交通の利便性を高めるアイデア	公共交通の利便性を高めるた めのアイデアを募る。

各種ニーズ調査の調査項目とそのねらい

●関係者ヒアリング調査

·時期:2024年10月頃(※随時)

・対象:交通事業者、企業・福祉団体、地域バス関係者、庁内関係各課

・方法:質問票を事前送付し、直接ヒアリング

・目的:公共交通の安全性・定時性の課題、利便性向上に資する施策案の把握

	項目案	調査項目のねらい
1	サービス水準・利用状況	基礎情報を把握する。
2	安全な運行の確保における問題点	危険個所や運営上の課題を把握す
3	安定的な運行の提供における問題点	る。
4	利用者からの要望	事業者に寄せられる利用者の要望を 把握する。
5	公共交通の利便性向上に資するアイデア	公共交通の維持・活性化に向けたア
6	行政・地域との連携の可能性	イデアや、協力意向を把握する。